

新しい生活がスタートし、初めはたくさん涙を流していた子も、抱っこすると穏やかな表情を見せてくれたり、保育者の顔をじっと見つめ、ニコツと笑ってくれたりとそんな姿に心が温まり、その笑顔に毎日幸せを感じています。また、興味のあるおもちゃに手を伸ばし、どうやって使うのかを試しながら周りに対する関心も広がってきました。一人一人の生活リズムを大切にしながら「ここは安心できる場所。」と感じられるよう、無理のないようにゆったりと関わっていきたいと思います。ひよこ組の子どもたちは、心も体も大きく成長する時期です。これから、保護者の方と、たくさんの成長を喜びながら過ごしていきたいと思います。一年間よろしくお願ひします。



ひよこ組で大切にしたいこと

ひよこ組の子ども達は、初めて大好きなお家の人と離れ、こども園で長時間生活するため、様々な不安があります。その不安を「泣く」という手段を使って一生懸命表現します。自分の気持ちを精一杯表現できることが大事！！気持ちを受け止めて貰った喜びを感じ、助けてくれた大人を信頼することで、人に対する優しい心を育てたいと願っています。初めて出る大きな集団の中で、たくさんの人と関わり、幸せな時間を過ごせるように一人一人の発達に合わせてより良い環境を作っていきたいと思っています。

保育室にある
おもちゃの紹介

☆デュシマピラミッド☆

五面にそれぞれ違った仕掛けがあり、子どもの好奇心をくすぐるおもちゃです。見る・引く・張る・回す・転がす・鳴らす等感覚を刺激することが出来ます。色々な仕掛けを触ったり、試しています。



☆ベビーキューブ☆

色によって異なる優しい音を楽しんだり、積んだり並べたりといった遊びが楽しめます。優しい音を聞くことによって育つ感覚・集中力・握る力が身に付きます。



☆キーハウス☆

指先を使ってカギを回す・ねじる・扉を開けて中を見る・扉を引く張る等の動きを楽しめます。こういう仕組みなのだろう…と考える意欲や理解力が付き、指先の発達や集中力、記憶力にもつながります。扉の絵や写真も季節や興味に合わせて変えています。



発達に合わせて
感触や音の違い等を
楽しむおもちゃ



“遊びは学びでいっぱい”遊んで身に付いた動きは食事や身の回りのことをする際に必要な動きにもつながっています。子どもの興味関心や意欲を大切にたくさんの体験ができるようにしたいと思っています。